

社内掲示

令和6年わが社の運輸安全マネジメントの取り組み(目標・方針・具体策)

令和6年度「令和6年4月1日～令和7年3月31日」

A 毎年度等, 下記の具体的な取り組み方策を定めたら社内及び営業所内へ掲示するとともに、反省事項や改善方法については、後日、改善処置等必要な方策を立てたとき、再度掲示します。

・わが社の事故防止のための安全方針

- ・「輸送の安全はわが社の根幹である」
- ・「安全運行はプロドライバーとしての業務の基本動作である」
- ・「無理な運行をしない・させない、ドライバー指導・教育の徹底」

・社内への周知方法

- ・「安全方針」を従業員に周知徹底させ、所内への掲示する。
- ・「安全方針・具体的行動」を明記したカードを作成、運転席の目につく場所に備える。

・安全方針に基づく目標(令和6年度)

・安全目標

安全目標項目	目標	
人身事故	0件	焦らず・車間距離は充分にとって運転する。
速度超過違反	0件	高速・一般道ともに速度制限を守る。
対物事故	0件	令和3年0件発生令和4年は0件を継続

- ・車両運行の安全確保の投資を実施していく。
- ・旧車両(燃費悪い・故障修理多い)の見直しで適時車両の代替を推進。安全装置車の導入を図る。

・目標達成のための計画

- ・「輸送の安全」を図るため具体的行動について毎月1回、社長を中心にドライバーへの指導、教育を実施。
- ・「車輛点検(日常・法定点検)の定期的実施で車両の安全確認をする。
- ・最適な安全運行を図るため「みまもり君」の全車導入。
(安全走行上の改善・燃費の削減・整備費の削減効果)

・わが社における安全に関する情報交換の具体的方法

- ・年2回6月・11月、安全運転に関して、ヒヤリ・ハットの体験をもとに、事故防止を確認。
- ・事故防止・安全走行のポスター・パンフ等活用、所内に掲示、朝の点呼時に「ご安全に」の一声を掛ける。
- ・特に繁忙期(夏期・年末年始時)には道路状況、天候等について情報交換し、メンバーへの共有を図る。

・わが社の安全に関する反省事項

- ・年度計画の振り返りを11月に実施、計画に対し、個々の進捗状況の確認、できていないことの確認、原因を探り、具体的に動ける対策を立てていく。

・反省事項に対する具体的な改善方法

- ・振り返りの中で、なぜできなかったかを全員で考え・改善案を出し合い、具体的にできる事を、数件に絞り全員で実行することの確認、決めたことをまとめ、所内に告知、全員が今日から実践。
(個別に原因を分析、どこに問題があったか確認:全員が改善策を練りだす。)

B 毎年度、下記の取組状況を把握して社内及び営業所内へ掲示します。なお安全方針・安全目標・安全目標達成状況・自動車事故報告規制で定める事故に関する統計の公表。

・わが社の安全に関する目標達成状況

令和5年

項目	目標	結果	達成状況	対応
人身事故	0件	0件	目標達成	交差点走行はゆとりをもって走行
速度超過	0件	0件	目標達成	車間距離を十分にとる(高速・一般道走行)
飲酒・酒気帯び	0件	0件	目標達成	休日の前以外は飲酒は禁止

・わが社の事故に関する情報

- ・令和5年度 自動車事故報告規則に規定する事故発生件数 0件

令和6年4月1日

会社名	代表者名
堀内運送 株式会社	代表取締役 堀内 伸洋 